



●身近な話題をお知らせください！ 市長室 ☎ 53・1111 内線 325

12/1 奈良のグループがカヤ収穫に参加

「森の郷なかなた生産組合」が特産化に取り組んでいるカヤ。そのカヤの収穫が上田区の約2畝の畑で行われました。同組合員のほか、深野区と同じ名前が縁で交流のある、奈良県宇陀市室生地区深野集落の有志で作るグループがボランティアで訪れ、汗まみれになりながら刈り取りに参加しました。収穫したカヤは春まで保管し、乾燥させてから出荷します。



12/1 ふるさと料理

J Aわかさ本店で行われた「ふるさと料理を楽しむ会」。参加した市民ら約160人は、各地区のすこやか会のメンバーらが作った「れんぼ」などのふるさと料理に舌鼓を打ちました。「昔よく食べた懐かしい味」などと会話もはずみ、皆さん満足した様子でした。



12/16 文化財清掃

国分文化財愛護少年団の団員が国分寺（釈迦堂、釈迦如来座像など）の清掃を行いました。この清掃活動は、毎年、年末のこの時期と入団式のある春、お盆前の年3回行っているもので、お正月を前に大仏様もきれいになってほほえんでいるようでした。

12/13 防火サンタ

今富第一保育園に防火サンタがやって来ました。サンタからプレゼントを手渡された園児は、お礼に歌を歌って「火遊びは絶対にしません」と大きな声で誓いました。この催しは、若狭消防組合消防本部と若狭地区防火推進協会が毎年行っているもので、ほかにも寸劇や音楽隊の演奏などで園児らを楽しませました。



12/16 日本の第九演奏会

小浜市の師走の恒例イベントとなった「日本の第九演奏会」が文化会館で開かれました。小浜少女少女合唱団、小浜賛歌合唱団が歌声を披露したあと、約100人の小浜第九合唱団員が、ベートーベンの交響曲第九番「歓喜の歌」を日本語の歌詞で歌い上げました。ステージが終わると、満員の会場からは大きな歓声と惜しみない拍手が送られていました。



12/14 ニシンのすし作り

「ニシンのすし」作り教室が今富公民館で行われました。参加した同地区の主婦ら20人は、ニシンを適当な大きさに切り、11日に下準備を行った大根と合わせて樽に入れていきました。こうじ、みりん、酒、しょうゆを加え、最後におもしろを乗せて作業は終了です。20日間ほどそのままにしておくと、ちょうど食べごろを迎えます。



12/13 卒業証書を手作り

4月から遠敷小に統合される下根来小の児童5人が、食文化館の若狭工房で若狭和紙の卒業証書を作りました。児童らは、「けたでコウゾをすくい、前後左右に揺らしてから水平に保つ」という作業を3～4回繰り返し、証書用の和紙をすき上げました。同小は3月末で閉校となるため、卒業生の山本美希さんのほか、在校生4人も証書作りをしました。

